

# 久下の宝

Kuge's treasure

コーヒーや  
お料理に  
安心してどうぞ!!

## 『地蔵命水』 -JIZO MEISU-

他地域からも多くの方が水を汲みに来られる人気の『地蔵命水』をご紹介します。

7月7日 線状降水帯発生中の大雨の中、取材に行ってきました!  
整備された水汲み場は首切地蔵尊本堂の上部にあります。とても豊かな雰囲気、首切地蔵尊保存会の皆さんが大切に管理されています。  
『地蔵命水』は飲料水として保健所の水質検査もクリアしていて、安心してお料理などに利用できます。お参りに際してはご挨拶をいただくとお茶もこの命水で淹れられています。(※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、現在はお茶の接待はされていません)

「今日の大雨も、山にしみ込んで何年か後に地蔵命水としてここに戻ってくる」そう思うととても感慨深いです。首切地蔵尊お参りの際には、ご利益と無病息災を願って、『地蔵命水』を汲んでみてはいかがでしょうか?  
(畑 美和子)



紅白きのこ  
これは珍しい!!

赤いきのこ...たまごたけ  
白いきのこ...銀竜草

### 令和の息吹

御誕生おめでとうございます。



はぎ  
八十原 風祇くん  
令和3年1月16日生  
お兄ちゃんと仲良く、  
元気いっぱい大きくなってね♡  
八十原智之・あや



おと  
谷口 音くん  
令和3年1月15日生  
谷口家の次男です。  
はやくババとにいにと  
太鼓したいな♡  
谷口真一・恵利



はる  
岸本 陽瑠さん  
令和3年2月14日生  
生まれてきてくれて  
ありがとう。  
お姉ちゃんと仲良く  
元気に育ってね!  
岸本守祐・江里子



はるき  
清水 陽喜くん  
令和2年5月11日生  
君がいるだけで  
笑顔になる。  
生まれてきてくれて  
ありがとう♡  
清水裕貴・真有子

**編集後記** コロナ禍の中、各イベント・行事が中止となり、広報誌の発行も1年半ぶりとなりました。発行にあたりご協力いただいた方々に感謝申し上げます。これからは、コロナに気を付けながら、新しい日常が過ごせる事を願っています。  
(田畑 保子)

広報部： 広報部：田畑保子・寺村敬志・畑 美和子・桐山典子・中村繁幸・田中弘恵・村上 博・西垣貴志・清水幸志・山本純久・野村 隆



ホタル飛び交う健康の里久下  
(ホームページアドレス)

久下自治振興会報

【第42号】

発行 久下自治振興会

(山南町谷川1710 久下自治会館内)

TEL 0795・77・3333

ホタル飛び交う健康の里 久下

# 久下の里ひろば

2021  
10月  
Vol.42

クローズ  
アップ

コロナ禍で疲弊した気持ちを払拭

はす  
元気をくれる蓮見つけました



## 心なごむハスの花

正覚寺境内にて

七月の暑い朝、テレビのニュースでは新型コロナウイルスの話ばかり…。少し重い気持ちで自治会館へ向かい用事を済ませた帰り道、正覚寺山門の奥にピンク色を発見!! 車を止めて近づくと、大輪の蓮の花でした。辺りを見ると一輪だけではなく、きれいに手入れされた鉢に、いっぱい水を湛えたピンクや白の蓮が元気いっぱいに咲いていました。葉の緑とのコントラストがとても鮮やかで晴れやかな気分になりました。

早速、ご住職に連絡をとりインタビューのお願いをしました。  
(次項へつづく)



### contents (目次)

- 《クローズアップ》正覚寺 住職 村井俊章さんにインタビュー ..... 1~2P
- 4人で楽しくここに農園?! ..... 3P
- 久下の宝「地蔵名水」紹介・令和の息吹 ..... 4P
- 編集後記

### 令和3年度 自治振興会活動計画

- 安心安全なまちづくり
- 支えあい、繋がりある福祉のまちづくり
- イベントと地域交流・学習事業
- 地域を知ろう! 久下を知ろう!





臨濟宗妙心寺派  
大法山 正覚寺  
住職 村井俊章さん



インタビュー!!

Part.1

インタビュー!! Part.2

4人で楽しく  
にっこ農園?!

「それぞれ好きな物を植えて、好きなように育てて、好きな時に来て楽しんでます」  
谷川の郷にお住いの菅原さん、河森さん、藤原さん、佐野さんの4人は、岡本の農地を借りられ、去年の5月より野菜作りを楽しまれています。

きっかけは…

「たまたま地元で家庭菜園はやってたんやけど、もうちょっと広くやろうか、そして、うざうざしゃべりながらやったら楽しいじゃないかというところで紹介をしてもらい借りることになり、4人ではじめた」と話される顔は笑顔いっぱいでした。



気心の知れた仲良し4人組



ここはどう?

「ぜんぜん知らない自治会ですけど、ここに来たら岡本の人達、ごっつうよろしくしてくれる」と言われていました。

お話を伺った8月27日は1人の人が「草刈りするから行こか」と声掛けをされると、「行く」と言われ4人集まれたそうです。それも日頃より信頼関係ができてから集まれたのだと思います。

農園はいつも誰かが来ておられ、草引きや種まき、次の野菜の準備など次々に季節の野菜作りを楽しまれています。

野菜作りだけでなく「こんなやり方は」と、とかく言いたくなる現在ですが「いろいろあって、いろいろいい」を実践されていると感じました。これからもお元気で楽しく野菜作りをして下さい。

(田畑保子)



めずらしい  
ごぼうの花が  
咲いていました!



本日の食材をかご収穫!



八月二日朝七時頃、正覚寺境内では、せみが「シヤンシヤンシヤン」と元気いっぱい鳴き、沢山のハスの花が咲いている中、ご住職 村井俊章さんにお話を聞きました。

『昔の人達のおかげで今があると  
認識する場所がお寺』

ハスの花は、五年位前より興味を持って育てておられ、花の見頃は六月から約二ヶ月間、早朝から午前中がきれいとのことでした。

三月に鉢を全部あげて植え直しをされ、土に固形の油粕を埋め込み、「肥料はやりすぎてダメ。太陽の力が無いと、日陰では成長しない。失敗作もあります」と。花の種類は100位あるそうです。「真夏はよく水をすいあげるの鉢いっぱいの水やりも欠かせません」と、きれいな花を咲かせるまでには色々手をかけておられる様子がよくわかりました。

桜(ソメイヨシノ)の木も人間の寿命とおなじ位と言われていますが、120年〜130年くらい植木屋さんに接ぎ木を作ってもらっています」と言われていました。

ご住職さんは、お話を伺うと気さくに話していただき、話が尽きないほど受け止めてくださり、時間がたつのを忘れるほどでした。地域の方々も四季折々の草花も咲いていますので、このお寺へ心のやすらぎを求めてお参りをしてみてください。

(田畑保子)



思わず  
にっこり!

根性・癒し  
元気をくれる  
植物たち



ひまわり  
みんなならんで  
"にっこり"

へちま  
屋根にまで伸びて  
「こんにちは!」  
へちまタワシになります!



かぼちゃ  
畑を飛び出し  
植木からかぼちゃが  
「こんにちは」



あさがお  
朝の通学路であさがおが  
にっこ顔で  
「いってらっしゃい」